

2025-26 Weekly Bulletin **Tanabe Hamayu Rotary Club****クラブテーマ**

人は人のために
生きてこそ人

2025-26 年度 RI 会長
フランチェスコ・アレツォ

第 2640 地区ガバナー
北野治義

会長：山本康夫 幹事：大田忠博 会報委員長：光吉直也
事務所：〒646-0029 田辺市東陽 1-1 闘雞神社会館内
田辺はまゆうロータリークラブ TEL0739-26-6181
例会場：〒646-0029 田辺市東陽 1-1 闘雞神社会館 TEL0739-22-0155

創立年月日：1992 年 1 月 21 日 例会日：毎週火曜日 18:30～

URL：<http://www.aikis.or.jp/~t-hamayu/> E-mail：t-hamayu@vm.aikis.or.jp

**会長挨拶**

山本康夫

(1 年の会長挨拶のまとめ)

人は他者のために行動することで人間性を高めるといことです。ひとつしかない自分の身体をもっといたわりながら長く大切に付き合うことが重要です。食事は腹 8 分、あらゆることに感謝をし、本当に嫌なことはやらず、ストレスをため込まない。他者のために尽くすことで、自己の成長や幸福感を得ることができる。

進化論で有名なダーウィンは、最後に生き抜くのは強い者でなく、賢い者でもなく、環境の変化に対応できる者であると言いました。付け加えるなら過去と他人は変えられないが、自分自身は何度でも、いくつになっても変わることができる。

人は死ぬ時後悔することのひとつに、仕事も頑張った、家族もある程度幸せにできたと思う。でもなぜもっと他者に尽くすことができなかったのだろうか、もっと優しくできなかったのだろうか、と後悔するそうです。

人は産まれた瞬間から死へのカウントダウンが始まっています。時間をどう使うかはあなたが決める。誰かのために何かできるはずです。

時間を無駄にすることなく後悔の無い日々を生きよう。

本日のロータリーソング

手に手つないで

Today's Meeting

2026 年 6 月 30 日 (火)
最終例会

**Next Week's Meeting**

2026 年 7 月 7 日 (火)
初例会
会長・幹事挨拶

出席報告

(第 1547 回)

会員数	出席免除	欠席者	出席率
27 名	2 名	9 名	64.0%

幹事報告**配布**

○週報 1547 ○理事会議事録

○2026-2027 年度組織図 (最新版)

○2026-27 年度会費納入お知らせ (7 月 1 日以降にお振込みをお願いします)

回覧

○田辺 RC 週報

○田辺 RC 新年度役員・理事のお知らせ

○白浜 RC 新年度理事役員のお知らせ

○令和 8 年度「ダメ。ゼッタイ。」普及運動 6・2・6 ヤング街頭キャンペーンの実施について (依頼)

○ハイライトよねやま 315

お知らせ

○6月20日(土) 田辺湾クリーン作戦 13:30~1時間程度
※皆様のご参加よろしくお願いします。
○6月27日(土) 紀伊 RC 創立総会 16:00~ 於:むさし
※山本康夫君、山本佳弘君 出席よろしくお願いします。
○6月23日(火)の当クラブ例会は休会です。

プログラム

委員会活動報告

◇SAA 山本敦洋



例会運営に関し、私語・携帯電話のマナーモードのご協力、及び、SAAメンバー以外の皆様の例会終了後の片づけにご協力頂きまして誠にありがとうございました。

当初にSAA各メンバーが持ち回りにてニコニコの発表をする予定でしたが、途中から途絶えてしまった事は反省致します。

また、欠席が目立つメンバーに声掛けが出来なかった点も反省致します。

新入会員・ロータリー歴の浅いメンバーさんにロータリー理解の推奨も少し出来なかった点も反省致します。

会全体の予算の関係上、毎食通常予算より減額したお弁当に変更させて頂きました。

皆さんのご理解ありがとうございました。

皆様からの沢山のニコニコ頂きまして誠にありがとうございました。

目標にしていた年間100万円には届きませんでしたが、それに近い金額皆様のご協力本当に感謝致します。

来期も引き続き沢山のニコニコ宜しくお願い申し上げます。
ニコニコは5年事の周年年度において、社会奉仕活動・寄贈・寄付金として活用させて頂いております。
ご理解・ご協力の程宜しくお願い申し上げます。

◇会長エレクト クラブ奉仕A部門委員会 杉山竜二



会員増強・選考と大変重要な委員会でありました。
新しく入会頂いたメンバーの協力・勉強・共に色々な行事の参加に努めてまいりました。

はまゆうロータリーメンバー全員で連携を取り、一人でも多くの

方にロータリークラブとは何かを理解して頂き、協力・応援・参加・入会と一年間頑張ってきました。

諸事情により退会された方もいらっしゃいましたが、もっともっと田辺はまゆうロータリークラブの良さを共有し、外部にもアピールして今後の発展にまい進していきます。

新入会の方は5人です。

◇会員増強・選考委員会 裏橋眞琴



今回は、入会者5名、退会者2名の結果でした。

前年度に引き続き、会員増強委員会に予算をつけ、新入会員の入会にサポートできたかと思われま。

皆様のご協力ありがとうございました。

◇副会長 クラブ奉仕B部門 菅根 清



年初の活動計画書に、「なんとなく来て良かった例会」を目指して活動致しました。

クラブ奉仕B部門は「プログラム・唱歌」「出席・親睦・交流」及び「雑誌・広報・会報」の3つの委員会で構成されています。

各委員会の皆さんの毎週の頑張りのおかげで、無事に1

年を過ごすことが出来ました。
ありがとうございました。

◇出席・親睦・交流委員会 寺本 匡



※例会出席実績報告

6月9日現在 69.55%

※親睦活動

・8月19日新会員歓迎会
(エクシブ白浜)

・9月9日グルメの会復活祭
(大衆イタリアン隠れ食堂ろじ)

・12月23日クリスマス忘年例会(隠れ食堂ろじ)

※交流活動

- ・4月18日（土）友好クラブ高松南 RC との合同例会（闘鶏神社にて）
- ・4月19日（日）高松南 RC との親睦ゴルフ大会及び観光
- ・4月25日（土）田辺 3 クラブ・白浜・太子・羽曳野・富田林 合同ゴルフ&親睦会

◇雑誌・広報・会報委員会 光吉直也

ロータリーの友のご紹介が継続的に実施できなかったことが反省点です。

HP の更新、例会のオンライン発信等に委員の皆様の多大なご協力をいただきました。

ありがとうございました。

◇プログラム・唱歌委員会 坂本耕作



今年度入会して初めてプログラム委員長という役職を仰せつかり、一年間自分なりに全うすることが出来たと思っております。

委員会の目標として掲げさせていただいたのは、会員拡大と退会者を減らすために魅力的な例会を開催することでした。

魅力的な例会の要素を3つ挙げるとすると、①ロータリー本来の使命である「奉仕の意義」を学ぶこと、②今までと異なった新しい例会の内容に挑戦すること、③クラブ内や他団体との交流を積極的に深めること、になります。

①については、年度の最初の時期に奉仕の大切さを伝えるためのクラブフォーラムを何度か開催させていただきました。また後半にはメンバーの職業紹介の例会を考案することによって、奉仕の大切さプラスメンバーの職業倫理の意識向上につなげることが出来たと考えています。

②については、コーヒー例会をはじめ、各クラブフォーラム、グルメの会、茶道例会などを復活させることによって、新しい例会の内容に挑戦することが出来ました。

③については、地区ロータリーからの外卓、山本会長から支援いただいていた地域の各著名人をロータリーの例会や懇親会に呼ぶことが出来ました。招聘に対してご協力いただいていた皆様に対して改めてお礼申し上げたいと思います、ありがとうございました。

改善点としては、もっと移動例会などの新しい例会内容に取り組めればよかったと思います。また、せっかく復活させたグルメの会も年数回しか開くことが出来なかったのも、その点も反省点になります。例会の参加率向上のためには、

もっと前段階から例会内容を考えて、何度事前に委員長報告で啓発すべきだったとも思いました。

最後になりますが、今年度プログラム委員長を務めることによって自分自身の成長に大いにつながったと思います、一年間本当にありがとうございました。

◇国際プロジェクト委員会 山本佳弘



ロータリー財団・米山記念奨学会と新世代委員会の統括の立ち位置となる委員会です。

前任者の引継ぎで後期から委員長となりました、世界に国々での戦争や自然災害が起こっている中、当クラブとして

国際貢献と国際理解、親善、平和を推進できるように取り組みたいとの前任者の取り組みに沿うことができませんでした。

クラブで出来る国際奉仕として財団寄付でポリオ根絶、災害支援寄附等の目的別寄附の推進、米山寄付で国際親善、国際理解を少しでも感じて頂く等説明不足になりましたことお詫び申し上げます。

◇ロータリー財団・米山記念奨学会委員会 片山佑弥



○今期のロータリー財団寄付のご協力ありがとうございました。

会費より

前期 25 ドル×25 名×145 円 = 90,625 円

後期 25 ドル×27 名×156 円 = 105,300 円

会員からの寄付金 1100 ドル = 161,600 円

総額 2400 ドル = 357,525 円をご協力いただき感謝申し上げます。

○今期の米山記念奨学会寄付

会費より 前期 3000 円×24 名 = 72,000 円

後期 3000 円×27 名 = 81,000 円

会員からの特別寄付金 110,000 円

総額 263,000 円をご協力いただき感謝申し上げます。

◇環境保全委員会 中家正幸

6月20日（土）田辺湾クリーン作成に参加

◇新世代(青少年)委員会 高原 歩

「新世代委員会(青少年委員会)」は、地域社会や国際社会の次代を担う青少年の健全な育成と支援を目的として活動しています。

ロータリーの理念である「奉仕の精神」を若い世代に伝え、彼らがリーダーシップや協調性を養えるよう、さまざまな側面からサポートを行うのが主な役割です。

【主な活動内容】

スポーツ振興：学童軟式野球大会（9月28日開会）への協賛、学童野球クラブの名簿冊子作成に協賛しました。

施設支援：「里親支援センターほっと」に自立支援を目的とした備品(パソコンや掃除機)の寄付を行いました。

奉仕の精神の継承:ロータリーの理念を若い世代に伝え、地域社会の一員として平和や社会貢献に寄与する人材の育成を目指しています。



第5回田辺はまゆうロータリークラブ・田辺東ロータリークラブ
学童軟式野球大会 開会式(9/28)

◇奉仕プロジェクト 菊池正紀

当クラブが長年続けている献血活動・田辺湾クリーン清掃・児童福祉施設ひまわり寮への支援・援助活動をおこなっていました。

更に、本年は地区補助金事業として里親支援センターほっとを支援しました。

親からの虐待(暴力的、精神的)、育児放棄(ネグレクト)、経済的な理由、孤児、何かしらの理由により、親と生活することができない子供たちを保護者に代わって一時的あるいは継続的に家庭的な雰囲気の中で愛情深く育ててくださる方(里親)を繋ぐ里親制度を支援する組織です。

当クラブでは、ノートパソコンが不足していることを知り、パソコンを寄附、また、子どもの整理整頓・掃除の習慣づけるために掃除機を寄附いたしました。

本年6月のひまわり寮の子どもたちと焼肉店で彼の笑顔が印象深いです。



ニコニコ箱

山本康夫 本日を含めて今年度もあと2回です。委員長の皆さん今年度の報告よろしくお願いします。

大田忠博 本日は委員会活動報告です。各委員の皆様、よろしくお願いいたします。

菅根 清 手帳が見つかりません。手帳さん、機嫌を直して出てきて下さい。

加藤喜則 田辺市の公立大学構想が見送りとなりました。旧庁舎や市民総合センターの利活用の話は、今後も継続することですが、こうした公有財産の利活用法は地方社会では難しい局面を迎えていますね。本日もよろしくお願いします。

矢田篤司 今年度もあと1回で終わりですね。理事役員の皆様お疲れ様でした。来期は35周年!! 皆さん頑張りましょう。

杉山竜二 //

裏橋真琴 //

原田 寛 //

坂本晶彦 //

坂本耕作 //

片山佑弥 //

山本敦洋 //

